

多面的機能支払(農地・水・環境保全向上対策)の紹介

活動組織の紹介

南中村地域資源保全会(度会町)

南中村地域資源保全会(度会町)

設立 2016年(平成28年)

取組面積 田:3,513a 畑:26a 合計3,539a

主要施設 水路:11.5km 農道:8.8km

構成員 農業者個人65名、農業者以外個人18名、
その他農業者団体1名、合計84名

私たちが活動する地区は、水質日本一の清流「宮川」の支流「一之瀬川」流域に位置し、山々に囲まれた中山間地域です。当地区では、稲作を中心とした農業が営まれています。特に、山からの栄養を豊富に含んだ一之瀬川の清流で育ったコシヒカリは、甘みが強く旨いと定評です。

一方で、猪や鹿をはじめとする鳥獣被害、高齢化・過疎化を原因とする労働力不足、耕作放棄地、遊休農地の管理といった問題が深刻化しつつあります。こうした現状に対して、地域における持続可能な農業を実現するためには、世代を超えた地域コミュニティが醸成する事、地域皆で農地・農業施設を維持していく事が重要であると考えています。



ドローン空撮(南中村地区)



草刈り

先述の考えのもと、地域一丸となり共同管理地(水路・農道)等の管理に取り組む事で、世代間の交流を深め、地域コミュニティの強化を図っています。ひいては、農地集積が進む本地域における担い手を下支えする事に繋がっています。

今回は、その活動の一部を紹介させていただきます。

水路

水稻を中心とした当地区では水路は農業の生命線であり、長寿命化を念頭に定期的な点検・診断・メンテナンスを行っています。また草刈りや泥上げは、水路の維持に重要な活動となっており、担い手にとって農業がしやすい環境を提供します。



ドローン空撮(ほ場整備された農地)



泥上げ



頭首工の点検

農道

農機械の運搬、農産物の出荷等に日々利用し、水路と同じく農業に不可欠な施設です。そのため、草刈りや支障木伐採をはじめ、舗装工事も計画的に実施し、農道の維持を行っています。



草刈り



支障木伐採



舗装工事

景観形成

当地区では、普段の生活で目にする景観をより良くする事に注力しています。なかでも花壇の造成は、将来における地域の担い手となる子どもたちに対して緑を大切にする心を育んでいます。



花壇の完成



花壇の造成

交流

当地区では、南中村ふれあい文化祭、豊作祈願祭、川遊び体験を実施しています。子どもからお年寄りまで参加する行事を通して、地域住民の交流を深めるとともに、共同の食事の中で地域の課題を共有し合う機会となっています。

また川遊び体験では、子どもたちが清流一之瀬川で育った魚を自分たちで取り、味わう一連の流れを通して、自然の豊かさや環境保護の重要性を学ぶ機会となっています。



南中村ふれあい文化祭



獅子神楽神事



魚とり体験

「第13回みえのつどい」の開催について

昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染拡大のため中止させていただきました「第13回みえのつどい」を下記のとおり開催いたします。

- 1) 行事名：多面的機能の維持・発揮活動「第13回みえのつどい」
- 2) 日 時：令和4年12月3日(土) 13:00～15:30(レセプションルームは11:00～15:00)
- 3) 場 所：三重県総合文化センター 大ホール、レセプションルーム
- 4) 主 催：三重県、三重県農地・水・環境保全向上対策協議会
- 5) 対象者：多面的機能支払活動に取り組んでいる構成員

※ 今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては中止させていただく場合がございますので何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。